

令和7年度 第2回福井県社会人剣道大会実施要項

- 1 趣 旨 福井県内の社会人が剣道を通じた交流を図り、県内剣道の活性化と普及発展を目的とする。
- 2 日 時 令和7年10月26日(日) 午前10時 開会 (午前8時30分 開場)
- 3 会 場 福井県立武道館 福井市三ツ屋町8-1-1
- 4 主 催 一般財団法人 福井県剣道連盟
- 5 後 援 福井新聞社

6 競技種目

(1) 団体試合 (3人制、4部門で実施)

- ① 120歳未満の部(性別の制限なし、3人の合計年齢による)
- ② 120歳以上180歳未満の部(性別の制限なし、3人の合計年齢による)
- ③ 180歳以上の部(性別の制限なし、3人の合計年齢による)
- ④ 女子の部(女性のみ、年齢の制限なし)

例: 25歳・35歳・61歳の3人で編成する場合、年齢の合計は121歳となり、②120歳以上180歳未満の部に申し込みが可能

(2) 個人試合(男女別に男子6部門、女子4部門で実施)

申込数が4人以上の場合はトーナメント、3人以下の場合はリーグ戦で実施。

男子の部	女子の部
若武者の部(無段・初段/年齢制限なし)	撫子の部(無段・初段/年齢制限なし)
武勇の部(30歳未満)	芍薬の部(40歳未満)
青雲の部(30歳以上40歳未満)	牡丹の部(40歳以上50歳未満)
風雅の部(40歳以上50歳未満)	百合の部(50歳以上)
達人の部(50歳以上65歳未満)	
剣聖の部(65歳以上)	

※ 年齢の基準は、団体戦・個人戦とも大会当日の満年齢による。

7 参加資格

福井県内事業所の関係職員および剣道一般愛好家。なお、警察官は剣道特別訓練員歴のない者、刑務官は武道訓練所属歴のない者、教員は大学の体育会剣道部に所属歴のない者のみ出場を可とする(いずれも非常勤、再雇用含む)。学生の出場は不可とする。

8 チーム編成

- (1) 選手3名(先鋒・中堅・大将)とし、補欠の起用は制限しない。選手2名での申し込みも可とするが、その場合は中堅を空ける。参加部門は2名の合計年齢による。
- (2) 大会当日不慮により欠員が出た場合、2名以上であれば出場を認める。その場合は申込書通りの配置にて出場するものとする。
- (3) 補欠の起用に当たっては事故者の位置に入り、全体の組み替えは出来ない。また一旦退いた選手は、

次回の試合から出場できない。補欠を起用する場合も合計年齢の基準を満たすこと。

(4) 選手は所属企業名またはチーム名が記載された名札を着用することが望ましい。

9 審判員

主審は福井県剣道連盟が委嘱した者とし、副審は大会出場選手でおこなうものとする。

10 申込方法および参加料

(1) 申込および振込期限：令和7年9月21日（日）

(2) 申込先：福井県剣道連盟ホームページ

- ・URL：団体戦用 <https://qr.paps.jp/M1Wpr>
- ・URL：個人戦用 <https://qr.paps.jp/0VrjC>
- ・QRコード：右のコードをお読み取りください。

団体戦用



個人戦用



※ 団体戦、個人戦、両方出場の場合でもそれぞれ申し込むこと。

(3) 参加料：

- ① 団体戦1チーム 3,000円
2チーム以降も、1チームにつき3,000円とする。
- ② 個人戦1名につき 1,000円

※ 参加申込書受領後に、出場を取り消した場合でも参加料の返金はありません。

(4) 振込方法

- ① 団体戦：申し込みの際にご記入いただいた参加料振込名義人名とチーム名をご入力いただきお振込みください。
- ② 個人戦：申込者名でお振込みください。
- ③ 振込手数料：振込者が負担するものとする。

※ 複数の参加料をまとめて振り込むことも可とするが、事前に（7）問い合わせ先メールアドレスに明細を知らせること。

(5) 振込先情報：

振込先	ゆうちょ銀行	店 名	三三八（読み：サンサンハチ）
名 義	ザイ フクケンセント ウレメイ	店 番	338
種 別	普通預金	口座番号	1652204

(6) 領収書：領収書の発行は行いませんが、領収書が必要な場合は、申し込みの際に備考欄にご記入ください。当日受付時にお渡しいたします。

(7) 問い合わせ

〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B

一般財団法人 福井県剣道連盟

TEL (FAX) 0776-28-6616 E-Mail: fkikendo@herb.ocn.ne.jp

1 1 試合・審判規則および試合方法

- (1) 競技は全日本剣道連盟試合・審判規則、同細則、剣道試合・審判・運営要領の手引きを適用する。
- (2) 試合時間は、3分とする。
- (3) 団体戦は、3本勝負とし、試合時間内に勝敗の決しない場合は引き分けとする。
ただし、勝者数・取得本数が同じ場合は、代表者戦を行なう。代表者戦は、3分1本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行なう。
 - ①延長戦は、2分ごとに区切り、延長2回でその場で深呼吸、さらに延長2回で2分間の給水休憩をとる（2分後に面を着ける）。
 - ②代表者戦になったときの選手は任意とする。ただし、補欠の選手は出場できない。
 - ③大將が代表戦に出場する場合は、2分間の休憩を入れるものとする（2分後に面を着ける）。
- (4) 個人戦は3本勝負とし時間内に勝敗の決しない場合は延長戦を行なう。延長戦は、2分ごとに区切り、延長2回でその場で深呼吸、さらに延長2回で2分間の給水休憩をとる（2分後に面を着ける）。
- (5) 組み合わせは、主催者が抽選し決定する。状況に応じて当日抽選とすることもある。
- (6) 竹刀の検量は行わない。各自で点検し安全確保に努めること。

1 2 団体戦のオーダー用紙の提出について

出場するチームは、下記要領でオーダー表を作成し、当日受付時に提出する。

A4判横置き用紙を三つ折りし、2枚を貼りつけ、左からチーム名・先鋒・(空欄)・中堅・(空欄)・大將の順に記入する。

○ ○ 株 式 会 社 A	佐 藤	(空 欄)	鈴 木	(空 欄)	田 中
---------------------------------	------------	----------	------------	----------	------------

1 3 ドーピングについて

本大会においてドーピング検査を実施しないが、公正な試合が行われるよう各自留意すること。

1 4 安全対策

- (1) 主催者は、大会中に出場選手の事故に対し傷害保険に加入する。ただし、大会会場への往復上は対象としない。
- (2) 感染症対策
 - ① 選手は、試合の際は面マスクまたはマウスシールドを着用する（試合時以外のマスクの着用は任意とする）。
 - ②選手以外のマスクの着用は任意とする。

1 5 表 彰

団体戦・個人戦とも各部門の第一位、第二位、第三位（2チーム・2名）を表彰する。